

教育委員会だより

上ノ国中学校で 出前授業開講

10月4日(金) 上ノ国中学校で1年生を対象に檜山漁業士会による出前授業が開講されました。

最初に八雲町熊石の工藤幸博会長から檜山の漁業についての話があり、檜山地方でとれる魚の種類や、網のかけ方など漁法について紹介がありました。その後、乙部町の松崎敏文副会長がイカを捕る方法や船の仕組みをスライドを使いながら解説をしました。

続いてサケのオスとメスを見分ける方法を教わった後、実際にサケを三枚におろす体験をしました。

町内からは、小砂子の斉藤政人さんや扇石の古館義仁さんが講師として参加しており、魚を三枚におろすコツや、イクラをうまく取り出す方法などを紹介しました。

サケをおろしたあとは、その切り身を使って講師の指導のもと自分たちでサケ

のホイール焼きを作りました。その後の昼食では、サケのホイール焼きの他にアワビのバター焼きや、イカのカレー粉焼き、イクラ丼、魚の刺身が出され、生徒は新鮮な海の幸に舌鼓を打っていました。

地元の食材を使って実際に魚をさばく体験や調理をしたことは生徒達にとって大変貴重な体験になったと思います。

今回協力してくださった檜山漁業士、檜山振興局、檜山南部地区水産技術普及指導所、そして朝早くからお手伝いしてくれたお母さん方、ありがとうございます。



檜山の漁業について学びました



うまくおろせるかな？



おいしそうなサケのホイール焼き



みんなでおいしく食べました

檜山南部駅伝大会 上中 男子2位 女子4位

第34回(男子)、第25回(女子)檜山南部中学校対抗駅伝大会が、10月1日(火)開催されました。

厚沢部中学校前から旧朝日小中学校を周回するコースで男女合わせて12チームが総距離、男子が19・2km、女子が13・8kmで競いました。

午後2時、高まる緊張の中男女12チームが一斉にスタートしました。

朝日校下の道路には、関係車両、数多くの保護者らが車で応援に駆けつけ、我が子に熱いエールを送っていました。

上ノ国中学校は連覇をかけて今大会に臨みましたが、男子が2位、女子が4位の成績でした。母校のタスキを繋ぎ最後まであきらめず走る姿に惜しみない拍手が送られていました。

なお、土田翔斗君、三浦蒼君、女子は武田明日香さんがそれぞれ区間賞を受賞しました。

かつては男子18チーム近くが参加する華やかな大会でしたが、ここ数年は学校

の統廃合のため参加チームが減少し、時代の流れを感じさせられましたが、生徒の変わらぬ健脚が光る大会でした。



厚沢部中学校前を一斉にスタート!!



歯をくいしばって力走



軽快な走り前方のチームを追う

